

事例4：バックホウを旋回させたところ、バケットが作業員にあたり負傷

施工

土木・建設工事

挟まれ・巻き込まれ

レンガ破碎殻を集積作業中、バックホウのオペレーターが作業員に気付かずバックホウのブームを右旋回させるところ、作業員にバケットが当たり、作業員は跳ね飛ばされ壁面に頭部を強打した。

原因

- 作業員がバックホウの作業半径内に立ち入ってしまった。

結果：負傷

- 右後頭部打撲頭蓋内出血

教訓

バックホウの作業半径内の原則立入禁止の徹底。止むを得ず立ち入る際は、建設機械誘導員の指示に従い、バックホウが停止した後で立入る。
右旋回時はバックホウのブームを縮め、バケットを地上から上げる。

行動

- オペレーターはバックホウの死角に入った作業員に気付かず、バックホウのブームを右旋回した。

